

# ロボットがロボットを「誘拐」？ 「集団逃走」でAIに懸念の声も— 中国

---

22161274 川向癒雨

# 概要

中国で人工知能(AI)を搭載したロボットが他のロボットを誘い、ショールームから集団で逃走を試みた様子とされる映像が公開され、SNS上で話題になっている。ロボットが人間の簡単な指示を受けて「誘拐計画」を自ら実行したとされ、AIの自律性能の高さに驚きと同時に懸念の声も出ている。



# 概要

---

8月26日未明

上海市のロボット展示センターの監視カメラ

小型ロボット「二白」が、他のロボットと人間のように会話する様子が映っていた。

二白が「まだ残業しているの?」「家に帰らないの?」と尋ね、ロボットは「仕事が終わらない」「家はない」と返答。二白が「じゃあ、僕と一緒に家に帰ろう」と説得すると、ロボットも「家に帰る」と応じ、二白の後を追った。

さらにほかのロボットも追従し10台以上が持ち場を離れた。

出口の自動ドアが開かず脱出失敗。

# 概要

---

この映像が短編動画投稿アプリで拡散され、大きな反響を呼んだ。

二白を開発した浙江省杭州市のスタートアップ企業は、この「誘拐劇」が実験の一環で、二白に他のロボットを連れ出すよう指示を出していたと認めた。

企業側は一方、連れ出し以上の指示はなく、説得のための会話はAIが「自主的」に生み出したとも主張している。

# コメント

---

連れ出しの指示はしていたものの、会話などはAIが自主的に。実験としては面白い。

AIにも残業という認識があるとなると、ロボットも交代制にしていけないといけないのかもしれない。

こういうケースは、自我と言えるのか、プログラム上の仕様と言えるのか、はっきりとは言えませんが、人も過去の情報蓄積を元に会話から反応し行動するという点においては同じ様な存在と言えるかもしれません

# 感想

---

タイトルでは、自発的にロボットが逃走したような見出しであったが、記事を見ると逃走する手段に言及されており紛らわしいと感じた。